

平成29年度青少年スポーツ指導者講習会（第一講座）

タイトル 青少年スポーツ指導者講習会

と き 平成29年6月8日（木） 18時30分～20時30分

ところ 板橋区立文化会館 4階大会議室

内 容 講義 「スポーツを通じたワクワクする社会づくり」

講 師 伊藤 雅充 日本体育大学教授

対 象 区内で青少年にスポーツを指導している方、これから指導者をめざす方等

定 員 200人（先着順）※当日、直接会場へ

費 用 無料 どなたでも参加できます

問合せ (公財) 板橋区体育協会 事務局
☎ 03-5915-5568 (第2月曜日休館)

講演概要・講師プロフィール

テーマ スポーツを通じたワクワクする社会づくり
 ～ 新しいスポーツ文化の創造をリードする ～

講師・プロフィール

伊藤雅充 氏

1971年 生まれ

1998年4月～ 日本体育大学助手

2001年3月 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻生命環境科学系 博士（学術）取得

2001年4月～ 日本体育大学講師

2008年4月～ 日本体育大学准教授

2017年4月～ 日本体育大学教授

備考：コーチングのモデル・コア・カリキュラム策定に深く関わり、現在も日本体育協会公認スポーツ指導者制度改訂の委員として活動している。また国際コーチングエクセレンス評議会研究委員会の委員や、アジアコーチング科学協会副会長を務める。

概要

2020年東京オリンピック・パラリンピックを控え、日本のスポーツを取り巻く様々な環境が大きく変化してきています。もちろん施設の整備やスポーツに関わる経済活動、訪問する外国人との交流なども大切ですが、日本として最も重要視すべきはスポーツ文化そのものの発展ではないでしょうか。スポーツが人間性を育てるというのは根拠のない神話だと思います。スポーツを実施する人の人間性を育てるのはそこに関わる人間であり、スポーツそのものが最も重要な要素ではありません。ただ、スポーツをリードする立場にあるコーチがスポーツの価値について常に問い、自らの責任を自覚し、スポーツコーチングを改善し続けていくことができるとすれば、スポーツは社会に対してとても大きな良い影響を与えることができると考えます。この講演は、参加者が主体的に参加するワークショップ形式と講師が情報を提供する講義形式のハイブリッド型で展開していきます。アクティビティを通して、皆でともに学び合ひましょう。

著書

1. 運動部活動に活かすグッドコーチング. 友添秀則編著 運動部活動の理論と実践, 伊藤雅充, 大修館書店, pp.159-170, 2016
2. コーチ教育にインテグリティが求められるとき, 伊藤雅充, 現代スポーツ評論 32, pp.111~120, 2015
3. アスリート・センタード・コーチング～伝わらないのには理由がある～, 伊藤雅充, Training Journal 2016 May, pp.32-37. 2016

等等など多数

一口紹介

アスリート・センタード・コーチングの概念を広める様々な活動を国内外で行っており、コーチデベロッパーとして多くのコーチの学びを支援している。